

Z 会進学教室 葛西通信 5 月号

葛西教室に通う本科生の皆さんは、以下の四点を心がけるようにしましょう。

- 1 進学塾に通う中学生としての自覚を持つこと。
- 2 信頼の土台となるあいさつをきちんとすること。
- 3 書くことを大切にし、ノートをしっかりとること。
- 4 自習室を上手に利用し、自分で考えてもわからないことは遠慮なく先生に質問すること。

葛西教室より

葛西教室の声をお伝えします。

「卒業生たちのメッセージ」

新学年が始まっておよそ 2 か月。新しい学年はもう慣れたでしょうか。
さて、今年の 3 月、葛西教室からは 59 人の本科生が卒業していきました。卒業生には毎年、アンケートに回答してくれるようお願いしています。今回の葛西通信では、葛西教室で学び、巣立っていった卒業生たちの生の声を、抜粋してお届けしたいと思います。



Q 1. 受験勉強はいつ頃からし始めましたか？

小学生… 0 人 中 1… 4 人 中 2… 6 人 中 3 の 1 学期… 10 人 中 3 の夏以降… 10 人

→やはり中3という答えが圧倒的。しかし3人に1人は中1中2と早い段階から意識的に勉強をしてきたという回答。Z会進学教室だからこそ、この回答の多さなのでしょう。

Q 2. 受験を意識し始めた（検討し始めた）のはいつ頃でしたか？

小学生… 1 人 中 1… 5 人 中 2… 10 人 中 3 の 1 学期… 9 人 中 3 の夏以降… 4 人

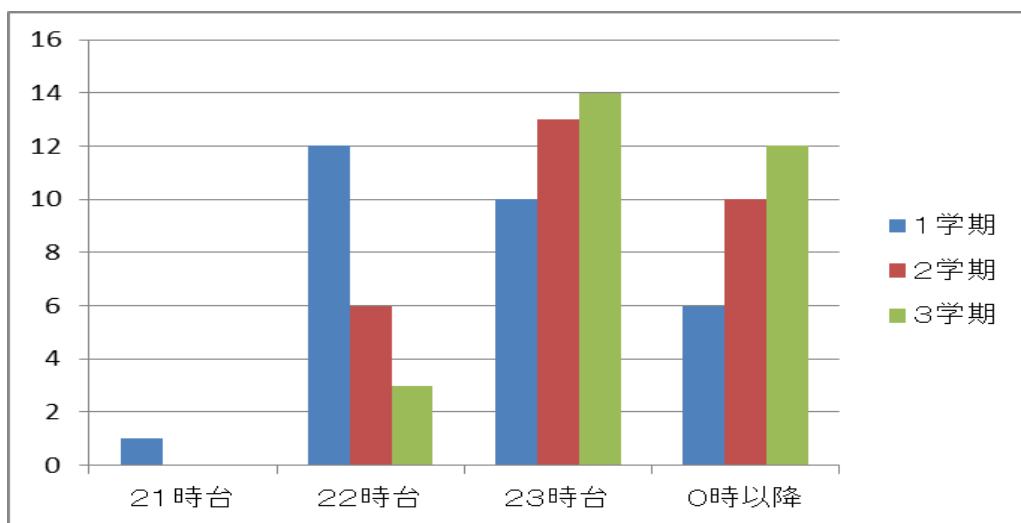
→「中2」という回答が多いのが目につきます。この学年は学校でも、「高校の見学に行ってきた」「文化祭に参加してみなさい」など、高校受験を意識し始めるように言われる学年です。また勉強は、中1よりもぐんと量が多くなり、難しくなります。中学生活の折り返しとなる「中2」という学年は、それまで漠然と中学校生活を送ってきた中学生たちに、自分の将来を考える時期なのだと諭される学年なのかもしれません。現在中2の皆さん、これを機に、受験を考えてみましょう。

Q 3. 第一志望校を最終決定したのはいつ頃でしたか？

小学生… 1 人 中 1… 0 人 中 2… 3 人 中 3 の 1 学期… 6 人 中 3 の夏以降… 19 人

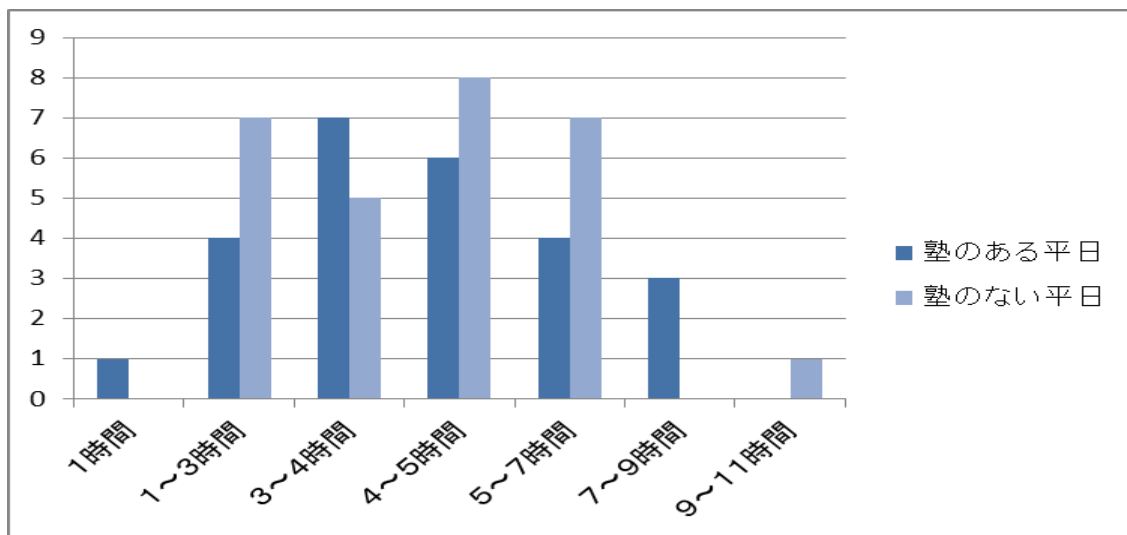
→志望校はここ、と漠然と考えている人は多いでしょうが、やはり最終的に決定するのは夏以降という人が多いようです。

Q 4. 中3のとき、何時頃に就寝していましたか？



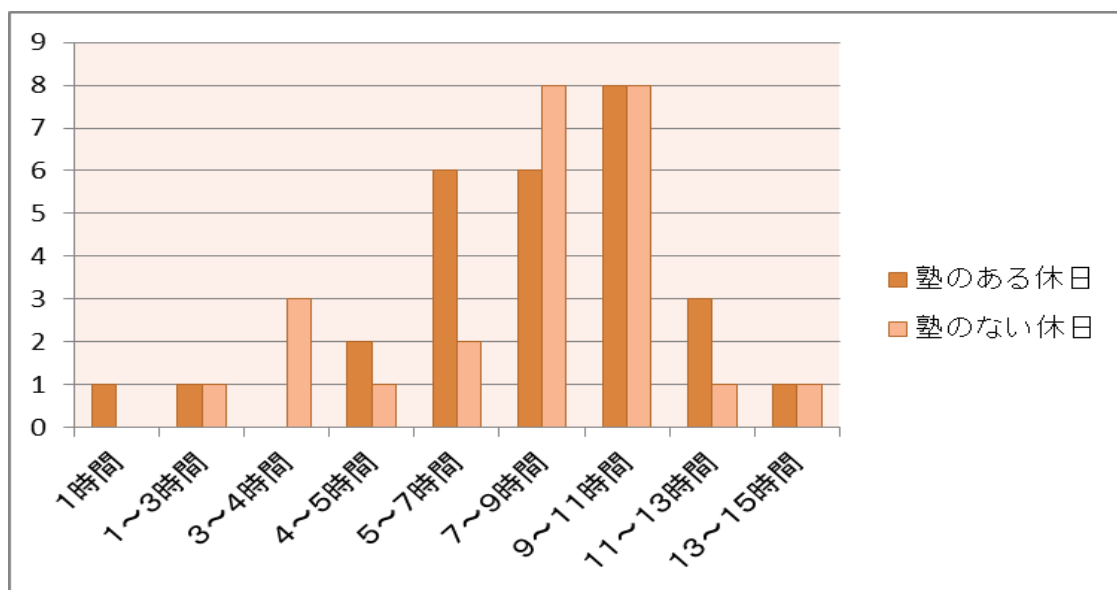
←やはり受験が近づくにつれて就寝時間は遅くなっていくようです。みんな夜遅くまで本当に頑張っていたのですね。もちろん、夜は早く寝て朝早く起きてやったほうが集中できる人もいるでしょう。大切なのは「自分の勉強時間のリズムを作ること」。

Q 5. 夏休み以降の一日の平均学習時間はどのくらいですか？



←こちらは平日の場合。塾があろうがなかろうが、コンスタントに勉強をする。勉強をしない日を作らないということですね。さすがは受験生。

→こちらは休日の場合。平日と違って勉強量が多いのがわかります。5~11時間の回答が多いですね。13~15時間という回答も…睡眠と食事以外は勉強なのか？！

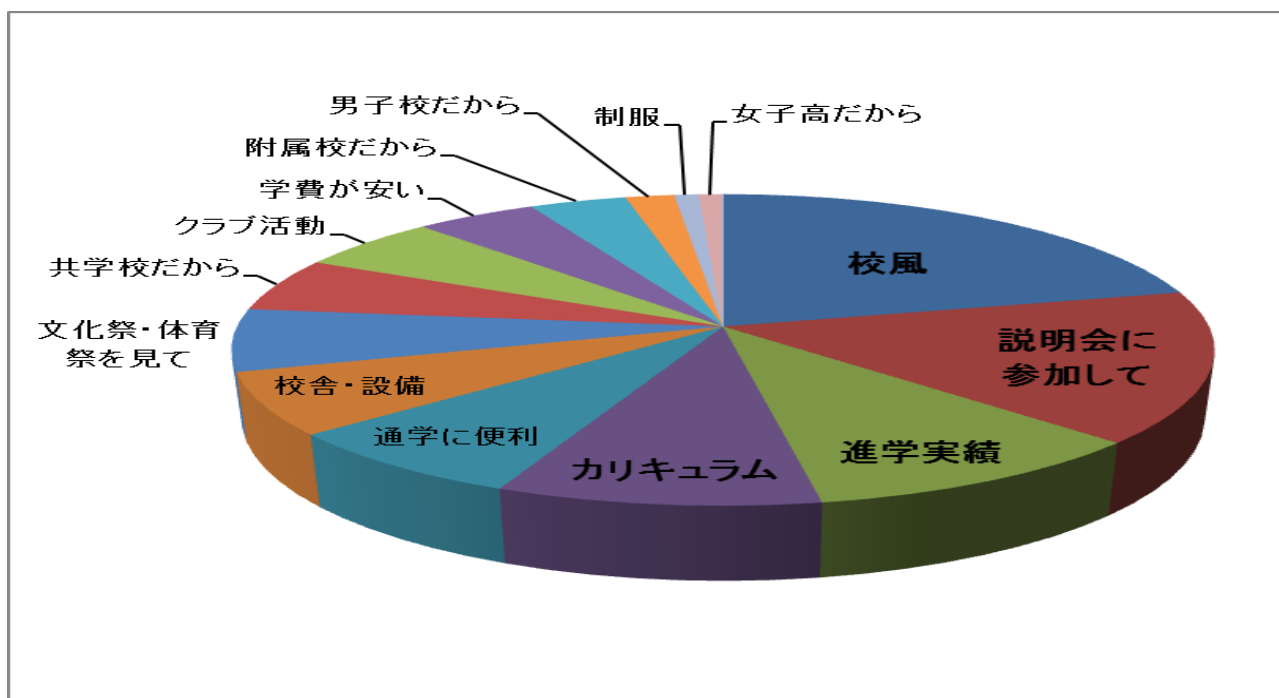


Q 6. 得意科目と苦手科目は何でしたか？(複数回答)

	英語	数学	国語	理科	社会
得意科目	13人	13人	9人	5人	6人
苦手科目	7人	7人	9人	11人	12人

→英語と数学を得意にしている人が多かったようです。英語も数学も受験では必ず必要とされる教科。得意にしておく受験に有利に働きそうです。一方で、苦手としている教科として多かったのが理科と社会。国公立高校を目指す人は目をそむけることができない教科です。毎年、卒業生から「理社をもっとしっかりやっておけば…」なんて声が聞かれます。「理社は受験の直前にやれば大丈夫でしょ」と思っている人、要注意。直前は理社だけではなく、5教科すべてやらなくてはならないのだから、負担は大きくなってしまいます！早め早めから動いて、理社を苦手科目にしないこと。

Q 7. あなたが志望校を決定するうえで注目したポイントは何ですか？(複数回答)



→回答の多かった順番に並べてみました。一番のポイントは「自分とその学校が合うか」というところなのでしょう。「校風」という回答が多く見られました。3年間、自分が選んだ学校に通うということになるので、自分に合った学校に行きたいですね。学校説明会に行ったり、文化祭などに参加してみたいすることで、「この学校は自分が通うべき学校なのか」を感じとることが大切なのでしょう。志望校が決まれば、あとはその学校に合格するために勉強するだけです♪

Q 8. 入試問題の内容やレベルは、自分がやってきた勉強で十分でしたか？

十分であった…6人 ほぼ十分であった…12人 やや不足した…11人 足りなかった…2人

→高校受験に悔いを残さないためにも、このアンケートには「十分であった」という回答が並んでほしいですね。これは先輩たちから皆さんへ心からのメッセージです。

Q 9. 家族のどんな心遣いがうれしかったですか？

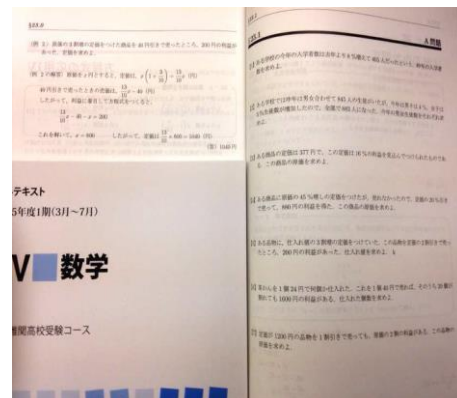
- ・ いつもおいしい食事を作ってくれた。
- ・ いつも通りに接してくれたこと。
- ・ いつも塾への送迎をしてくれた。
- ・ 帰りが遅くなっても待っていてくれた。
- ・ 直前期は勉強に集中させてくれた。
- ・ 受験に熱心に協力してくれたこと。
- ・ 志望校を自由に決めさせてくれた。
- ・ いつも応援してくれたことです。
- ・ 話を聞いてくれた。
- ・ あまり干渉してこなかったこと。
- ・ 勉強について口を出さず、遠い教室でも通わせてくれるなど好きなようにさせてくれたこと。
- ・ 学校や教室の話など聴いてくれて、自分以上に体調管理や息抜きについて気にかけてくれたこと。

→これはほんの一部ですが、アンケートにご家族への感謝の言葉があふれていました。ご家族の支えがあったからこそ、この受験を乗り越えていくことができたのですね。感謝の気持ちはいつまでも忘れてはいけませんよ。

Q 10. 後輩に贈るアドバイスを！

- ・ どんな問題に出会っても動揺しないような、どっしりした心構えが大事！
- ・ 理社は早いうちから勉強しておいてね。
- ・ 合格したらめっちゃくちゃ嬉しいから、最後の日まで駆け抜けろ！
- ・ 自分に負けないで！
- ・ まわりに対して感謝の気持ちを忘れないこと。
- ・ 受験勉強は本当に辛い、しかしここで妥協せず努力し続けた人こそが勝利をつかみとるべき人のはず。
- ・ 逃げない、無駄な時間を過ごして後悔しない、あきらめない。
- ・ 今までの自分を振り返ることももちろん必要です。ですが、最も大切なことは、これからの自分が何をすべきか、冷静に考え、行動することです。そう考えると、今までの自分を後悔する時間が、惜しく思えませんか？
- ・ 1, 2 年の復習は絶対に後に回すな！！
- ・ 勉強は大事だけど、学校の内申もしっかり取りましょう。あとから効いてきます。
- ・ とにかく、今出来る勉強をすべきです。頑張って、頑張って、パンクしないように上手な息抜きができればベストです。
- ・ 努力し続ければ、必ず結果は出ると思います。受験は本当に大変で、辛いことも多いですが、諦めずに頑張ってください。
- ・ 帰宅後はだらだらせず早く勉強にとりかかる姿勢が合格への一歩です。
- ・ 3 年の 1 学期から頑張るべき。はやめに勉強しておいた方が絶対に良い。

→受験を経験したからこそ言える先輩たちの言葉の数々。受験は辛い、頑張る、自分に負けないで、あきらめないで、早めに勉強したほうが良いよ、内申も大事だよ、でも息抜きも大事だよ等々…後輩諸君は、ひとつひとつの言葉を胸に刻みながらこれからの勉強を頑張っていきましょうね…！



Q 1 1. 葛西教室での一番の思い出は何ですか？

- ・授業後に初めて質問したこと。とても丁寧に教えていただいたうえに「また質問に来てね」声をかけてもらったことがとても嬉しかった。
- ・クラス内テストの順位発表。努力すれば順位が上がりとても嬉しかった。仲間たちとも競い合うこともできた。
- ・壮行会での先生方のお話。勇気づけられるお話を聞いて、不安が少し減りました。
- ・塾のテストで偏差値 60 をとったこと。最初は成績が悪く、いつも下のほうのクラスでくすぶっていましたが、努力の成果が出てとても嬉しかった。
- ・今までの授業がすべて良い思い出です。
- ・Z会に入ったから志望校に合格できた。ここに入らなかったら合格できなかった。
- ・自分がマイナス思考になっているときに、先生が夜まで話を聞いてくれたこと。本当に救われました。
- ・夏期講習でアイス配られたこと。根づめていたので助かりました。
- ・春期、夏期、冬期の講習で必死に勉強したこと。実力が上がり、良い結果が安定してとれるようになったから。
- ・夏期講習 1 日目の演習の数学。レベルが高くてすごく焦っていたのに先生が追い打ちをかけるように淡々と胸にグサッとなるような言葉をかけてきて衝撃的だったが、この時のショックで自分がまだまだだということに改めて気付けたと思うから。また、このショックのおかげで後のショックな事も耐えていけたように感じるから。
- ・冬期講習です。今までより、できる問題が増えて、嬉しかったです。
- ・受験当日に、高校まで応援に来て下さったこと！！
- ・過去問を解いて FAX で提出したら、先生が電話で細かく解説してくださったこと。ほかの仕事もあって忙しいのに長時間を割いてくださり、嬉しかったから。
- ・たくさんの先生が、授業 1 回 1 回をとても丁寧にしてくださったことです。本当にありがとうございました。
- ・テストの偏差値が上がったこと。漢字テストで満点を取ったこと。
- ・国語のテストで 50 点を下回ったこと。
- ・辞めたいと言った時に、先生がたくさん話を聞いてくださり、自分自身も考えさせられたこと。
- ・たくさん勉強したこと。今までこんなにたくさん勉強したことがなかったから。



→たくさん勉強したこと、先生方に質問や相談をしたこと、嬉しかったこと、ショックだったことなど、今となれば良い思い出になっていますね。私たちも皆さんと過ごした日々は本当に良い思い出です。卒業生の皆さん、いつでも遊びに来てください。そして、後輩の皆さんに、自分たちの経験をもとに、アドバイスをしてあげてくださいね。

Q 1 2. 受験体験記を書いてください。

というわけで、1名の卒業生の受験体験記をご紹介します。ぜひ、読んでみてくださいね。

Z 会での成長

江戸川区立中学校卒業

A・Tくん

I C U(国際基督教大学高校)入学

「何においても、自分を取り巻く状況が変わったときに、自分の心境をどう変えていくのが最も重要だ。」ということ、私はZ会での経験から提案しようと思います。

私は中学1年生の夏にZ会に入会し、受験が終わるまでZ会にお世話になっていました。中1のときはZ会のレベルの高さに戸惑ってばかりで、そのうえ勉強への関心も薄かったためか、成績は伸び悩みました。ですが、2年生になり、私に状況の変化が訪れました。「Vコース」で続けることが困難だと親に判断され、「Kコース」に1つレベルを落としたのです。今までの成績からすれば当然のことですが、「クラス替え」という形になって目の前に現れると、いきなり「悔しさ」が込み上げてくるものです。そして、初めて意志をもって勉強をはじめたのです。また、ランキングにも載るようになったためか、目標とする人物もできて、だんだんと競争心も芽生えていきました。そんなある日、私は教室長の長妻先生に呼び出されます。

内容は、3年生に進級する際のクラス替えについてでした。まず一年前の屈辱が脳裏に浮かんできました。ところが、実際はそうではなく、上のクラスに進むか、下のクラスに進むか、どちらか「私」が決めなさい、という主旨でした。私の中で、答えはもう出ていました。「上のクラスをお願いします。」きちんと目を見てそう伝えました。すると先生は私とたく握手を交わし「頑張ってください。」と言。心は情熱で燃えさかりました。全員抜かしてやるというくらいの意気込みで、さらなる上を目指し続けました。

また、3年生のときのクラスは、切磋琢磨する場として最高でした。今までと比にならない速さで全員がメキメキと力をつけることができました。私にとってそのような環境はZ会葛西教室だけでした。そして、そのレベルに漬かってきた私にとっては、本番の受験を楽しいと感じることができたのです。

個人的な意見ですが、不安と緊張で包まれている会場で問題を解くことに楽しさを感じられるというのは、とても良い心境になっているのだと思います。そして、その境地に達したことによって、私は模試の判定をくつがえし、合格をつかみ取りました。

合格が難しいという状況は変わっていませんでした。しかし、心境は変えられました。そして受かりました。新たな状況を生み出したのです。しかし、私はそれで受かったことにより、「過度の自信」を持ってしまい、大本命の都立高校に落ちてしまいました！！つまり、都立の試験会場で私は、その生ぬるい心境を保ったまま、合格の難しい状況で受験してしまったのです。これは、戒めとして私の中でずっと心に留めています。

Z会にいたことで、これから生きるヒントもつかめました。勉強だけでなく、「人生」にも向き合う機会を与えてくれたZ会に、凄く感謝しています。

3月26日（日）に開催しました「卒業パーティ」の様子です。
葛西の受験生は本当によく学び、そして、にこやかに巣立っていきました。
みんなのこと、これからもずっと応援しています。またお会いしましょうね。



スケジュール										
月	日	曜	受付時間	授業・テスト・模試など				保護者会・研究会など		
5	1	月		休室						
	2	火		休室						
	3	水		休室						
	4	木		休室						
	5	金		休室						
	6	土	12 ~ 21	休講日						
	7	日	9 ~ 20	5月度①		2V 4月度 月例テスト		1V 4月度 月例テスト		
	8	月	14 ~ 22							
	9	火	14 ~ 20							
	10	水	14 ~ 22							
	11	木		休室						
	12	金	14 ~ 22							
	13	土	12 ~ 22							
	14	日	10 ~ 20	5月度②						
	15	月	14 ~ 22							
	16	火	14 ~ 22							
	17	水	14 ~ 22							
	18	木		休室						
	19	金	14 ~ 22							
	20	土	9 ~ 22					10:00~12:00 6K 保護者会		
	21	日	9 ~ 20	5月度③				10:00~12:00 2V 保護者会		
	22	月	14 ~ 22							
	23	火	14 ~ 22							
	24	水	14 ~ 22							
	25	木		休室						
	26	金	14 ~ 22							
	27	土	12 ~ 22							
	28	日	9 ~ 20	6月度①	3K 5月度 月例テスト	2V 5月度 月例テスト	2K 5月度 月例テスト	1V 5月度 月例テスト		
	29	月	14 ~ 22							
	30	火	14 ~ 22							
	31	水	14 ~ 22							
6	1	木		休室						
	2	金	14 ~ 22							
	3	土	9 ~ 22					10:00~12:00 1V 保護者会		
	4	日	9 ~ 20	6月度②				10:00~12:00 3K 保護者会		

〒134-0084 江戸川区東葛西 6-2-3 第三須三ビル 6 階 TEL03-5878-0844

Z会の教室

受付時間 平日 14:00~22:00 日曜日 10:00~20:00 休室日 木曜日

『葛西通信』の記事（バックナンバー）は Web からご覧いただけます。

Z会 葛西 検索